



低層部

北見赤十字病院

北海道オホーツク圏の中核病院のシンボルとなる建物の壁床に素材感の異なる各種タイルを採用。

外壁にテラコッタ陶板とタイルを採用し、格調高い現代的な外観を提供します。やきものらしい色のテラコッタ陶板で構成してデザイン的な処理をした柱周りとカーテンウォール、そして幾何学面状の外装モザイクタイルの組合せは、質感の対比により建物外観の美しい佇まいを演出します。霊安室袖壁は燻した質感に繊細な筋面のタイルを使用。

DATA

施主：日本赤十字社 北見赤十字病院
 設計：株式会社石本建築事務所
 施工：清水・北成・村井・松谷特定建設工事共同企業体
 所在地：北海道北見市北6条東2-1
 竣工：2015年11月

商品情報

テラコッタ陶板 : FC-11/755×394.53/E12113-12 他
 外装壁タイル : SF-155Z/Z-1/S120Z-998+MG
 : COM-155/MGN-1
 内装壁タイル : FC-11/227×40/Y140408101 (T=15mm)
 : IM-1015P1/YB1H
 : JM-35/MIX2, MIX6
 : FDKC-200/JAM13
 : IM-25P1/GEM2
 テラコッタルーバー : TL-55-2660/1



外観

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

外観



正面全景



妻壁全景

外観



外装壁面



霊安室外装壁面

ディテール



外装壁面タイルディテール



外装壁面テラコッタ陶板ディテール



外装壁床面タイルディテール



エントランス

北見赤十字病院

北海道オホーツク圏の中核病院のシンボルとなる建物の壁床に素材感の異なる各種タイルを採用。

正面玄関の内装にはテラコッタルーバーと白い釉薬の掛かったモザイクのボーダータイルを採用。待合室、トイレ入口、浴室にもタイルを採用。釉薬の有無、質感の差異により場の雰囲気も変わり、タイルの意匠により美しいインテリア空間を演出します。

DATA

施主：日本赤十字社 北見赤十字病院
 設計：株式会社石本建築事務所
 施工：清水・北成・村井・松谷特定建設工事共同企業体
 所在地：北海道北見市北6条東2-1
 竣工：2015年11月

商品情報

テラコッタ陶板 : FC-11/755×394.53/E12113-12 他
 外装壁タイル : SF-155Z/Z-1/S120Z-998+MG
 : COM-155/MGN-1
 内装壁タイル : FC-11/227×40/Y140408101 (T=15mm)
 : IM-1015P1/YB1H
 : JM-35/MIX2, MIX6
 : FDKC-200/JAM13
 : IM-25P1/GEM2
 テラコッタルーバー : TL-55-2660/1



外観

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

内観



エントランス内装壁面



エントランス内装 テラコッタルーバー



待合室内装壁面

内観



通路内装壁面



男子トイレ入口内装壁



女子トイレ入口内装壁

ディテール



内装テラコッタルーバーディテール



待合室内装壁面ディテール



男子トイレ内装壁面タイルディテール



浴室内装壁床面タイル